

## 新しい価値の創造

技術革新に果敢に挑戦し、地球環境、医療・健康といった成長分野において、最先端の技術を活用することで社会的課題の解決に貢献します。

### 事業を通じた社会的課題解決への貢献

当社は気候変動の緩和をはじめとする地球規模の環境問題への対応や医療の質向上、医療現場の負担軽減、健康・長寿に貢献するといった社会的課題にソリューションを提供します。

#### CSRロードマップ目標

- 1 「グリーンイノベーション」「ライフイノベーション」分野に重点を置き、最先端の技術の活用によって、社会的課題の解決に貢献します

### マネジメント

当社の中期経営課題では、「グリーンイノベーション事業拡大」と「ライフイノベーション事業拡大」を重要課題として取り上げ、東レ・東レエンジニアリンググループとの協働を通じて成長分野の事業拡大を強力に推進しています。

また、「成長国・地域での事業拡大」についても、エンジニアリング支援やテクニカルアドバイザーの現地派遣などを通じて東レ・東レエンジニアリンググループの海外プロジェクトに貢献しています。

絶え間のない技術進歩の中で、高度化・多様化するお客様のニーズにいち早くお応えするため、当社は、技術力と提案力の向上はもとより、「安全・防災・環境保全」「企業倫理・法令遵守」をはじめとするCSR意識と高い倫理観をもつ「人材」の育成に努め、社会貢献を目指す経営理念を具現化し、持続可能な企業集団として発展していきたいと考えています。

### グリーンイノベーション事業拡大プロジェクト

#### グリーンイノベーション事業売上高

2018年度目標 14 億円 → 実績 41.7 億円

地球環境問題や、資源・エネルギー問題は、世界共通の重要な課題です。東レグループは、この課題解決に貢献する新たな価値の創造と革新技術の進展を長年進めてきました。「グリーンイノベーション」は、この活動をより強化するため、2010年に開始し、温暖化防止や水浄化、資源の有効活用などに貢献する製品・事業の拡大を通じて、持続可能な社会づくりに取り組んでいくプロジェクトです。

これを受けて、当社も、2014年度から、中期経営課題の柱として「グリーンイノベーション事業拡大」に積極的に取り組んでいます。

2018年度は、東レ(株)向けの炭素繊維とその複合材料であるCFRP\*関連製品を製造する設備の増設や、逆浸透膜製造設備の改造などの大型案件の受注が好調であり、2018年度の当社のグリーンイノベーション事業売上高は、41.7億円と目標(14億円)を大幅に過達しました。

また、過去には、水処理事業の分野において東レ(株)の膜処理技術を利用した海水淡水化設備や工水浄化設備を設計・製作・施工しました。さらにはこの膜処理技術を利用したバイオマス由来のセルロース糖化プラントやバイオエタノールプラントなどの設計・製作も手掛けました。

新エネルギー分野においても、太陽光発電設備(1MW未満)設置で実績を積み上げてきました。

今後も、グリーンイノベーション事業を通じて社会的課題解決に貢献できるように取り組んでいきます。

\*CFRP: Carbon Fiber Reinforced Plastics (炭素繊維強化合成樹脂)

### Voice



プラント事業部  
技術1部  
こにし けんじ  
小西 健二

#### 海外でのグリーンイノベーション事業拡大

タイ国のお客様に納めた膜処理設備ユニットにおけるテクニカルアドバイザー業務に就いてきました。日本国内で製作したプログラムの確認と計装機器の調整を現地スタッフに指導することが主な業務でした。

時期は5月で、現地では日中の気温は30度を超え、砂ぼこりや雷雨と停電が起こる、日本国内では体験したことのない環境での業務でしたが、これも海外ならではのポジティブに捉えることで、無事に責務を全うすることができました。

地球環境問題は共に地球に生きるものとして、国を越えて取り組むべき課題と考えます。美しい地球を維持するため、今後もグリーンイノベーション事業の拡大に向けた業務に積極的に取り組んでいきます。

### ライフイノベーション事業拡大プロジェクト

#### ライフイノベーション事業売上高

2018年度目標 8 億円 → 実績 6.6 億円

高齢化が進む日本をはじめとした世界の国々では、生活習慣病や医療費高騰など、健康分野における課題に社会の関心が集まっています。東レグループは、創業以来培ってきた先端材料技術と広範な事業分野の基盤技術・ノウハウを融合させることで、医療技術の向上、予防医療の発展、医療従事者の負担軽減を促し、人々が願う「健康」と「長寿」をより確かなものにする「ライフイノベーション」を推進しています。各種の研究機関および異業種とのコラボレーションを積極的に進め、東レグループのもつ素材と技術の活用を加速させていきます。

東レエンジニアリング(株)は東レ(株)が製造する注射剤や経口剤などの医薬品製造プラントの建設で培ってきた技術とノウハウを生かし、医薬・ライフサイエンス分野でのライフイノベーション事業に新たな価値を生み出しています。たとえ

ば、化学原料から医薬品を合成する合成原薬プラントをはじめ、生薬からエキス分を抽出・乾燥した漢方エキス剤や、注射剤に代表される無菌製剤など多数のプラント建設の実績を積み重ねてきました。

当社は、東レエンジニアリンググループの一員として、この医薬品製造プラント建設の一翼を担うとともに、独自でも北陸、西日本で医薬品製造プラントの事業を積極的に展開しています。

医薬品製造プラントの建設ではバリデーションと呼ばれる検証作業を行うことが必要とされています。計画通りに設計・施工されたことを設計、製作、工事、試運転の各段階ごとに逐一確認し、信頼性の高い医薬品の製造設備を提供することで医薬品製造メーカーや人々の健康に貢献しています。

SDGs目標の一つに、「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」とあり、当社ではライフイノベーション事業をこの取り組みと位置付けています。今後も医薬品製造プラント建設のほか、衛生・医療や食品分野などでも積極的に事業展開を図っていきます。

2018年度の当社ライフイノベーション事業の売上高は6.6億円(目標値:8億円)と目標には届きませんでした。

### Voice



プラント事業部  
営業部  
きたがわ なおき  
北川 直希

#### ライフイノベーション事業拡大で持続可能な社会に貢献

プラント事業部営業2課は北陸三県(福井県、石川県、富山県)の医薬・ケミカル分野のお客様を対象として営業活動をしており、ライフイノベーション分野における社内売上高の約7割に貢献しています。

特に富山県は300年以上の歴史と伝統を有する配置業業が盛んであったことから「くすりの富山」と呼ばれ、今日現在も多くの製薬会社様の工場が稼働しています。当社はプラント建設工事を通じてライフイノベーション分野のお客様の事業拡大に取り組むことで、「医療の質の向上・負担の少ない医療」「健康・長寿」など、持続可能な社会に貢献しています。